

# シルバー 安全だより

第34号

平成19年1月1日

(社)日向市シルバー人材センター  
安全管理委員会

## 全員でめざそう「事故0」を!

新年あけましておめでとうございます。皆様にはご家族お揃いでお健やかに平成19年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。去年はあっという間に過ぎ去ったように思われます。毎月1回の安全パトロールを実施したその際に口うるさいことを申し上げた点もあったかと思いますが、これも皆様のご健康と無事故を願ってのことでした。

顧みるに平成3年10月1日安全管理委員会が発足してから毎年1、2件位の事故発生状況でありました。ところが、平成15年には交通事故及び屋外作業中の転落事故等9件もの傷害事故が発生いたしております。そして、昨年18年末日までの状況では、皆様ご存知の4月8日の重篤事故ともに同じく9件の発生状況です。また草刈作業中に石をはね通行車輛のガラスを破損する等の物損事故が7月、8月の短期間に6件も発生しております。パトロールする度に防御策について色々検討し指導いたしたにもかかわらず、あまりにも悲惨なように思われます。



安全管理委員長  
藤田辰巳

事故は起きるものでなく起こすのものです。“今まで何もなかったから”と云う考えは捨て、新たな気持ちで再度同じ事故は起こさないよう努めてください。

今年は亥の年です。猪は真っ直ぐに走ると云われます。皆様も共に事故0を目指し健康に留意しながら真っ直ぐに突っ走り楽しく頑張ってください。私達安全管理委員会も頑張ります!今年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## 平成18年度安全標語・川柳入選作品

### 標語の部

- 最優秀賞 小久保忠夫  
『しない・させない不安全作業ルール守って安全作業』
- 優秀賞 片伯部千鶴子  
『シルバーの安全守るパトロールみんなかぶろうヘルメット』  
寺原 正仁  
『気持ちのゆとりが身を守る急ぐなあせるな無理するな』
- 入選 高橋彰一郎 『みんなで生かそう安全標語  
我が身と仲間を守ってくれる』  
松田 千幸 『木の上で剪定する人寄せる人お互い注意の安全めざして』  
知識 英明 『ゆだんする貴方に注意指差呼唱』



小久保忠夫

初の応募で見事最優秀賞!!

「この作品は、会社に努めていた頃、毎年実施される全国安全週間の標語募集時に数点応募した中のひとつです。今回、初の応募で初の入選と驚いています。」

### 川柳の部

- 最優秀賞 成合 順子  
『寝言にも指差確認でつままれる』
- 優秀賞 寺原 典子  
『シルバーで活かして見せる粗大ゴミ』  
安藤 文子  
『リハビリと思えば仕事苦にならず』
- 入選 寺原 正仁 『孫無職俺はシルバーで現役だ』  
片伯部千鶴子 『パトロールあなたの命守り隊』  
福田チエ子 『シルバーでみんなで笑い脳エステ』



成合 順子

昨年は標語の部で最優秀賞! 2年連続受賞!!

「こんなに素晴らしい賞を続けてもらえるなんて信じられません。去年は、仕事に趣味に頑張りました。今年もより一層励みたいと思います。ありがとうございました。」

# 多発 8月に傷害事故1件と物損事故3件 9月に物損事故1件と連続発生

## 《傷害事故発生状況》

	発生日時		場所	原因
2	H18.8.1(火) 午前9時30分	就業中 女69	後無田 市営住宅	除草作業中、段差のあるところで足を踏み外し転落転倒

## 《物損事故発生状況》

	発生日時		場所	原因
4	H18.8.4(金) 午前10時30分	就業中 男78	新財市 市営住宅	草刈作業中、石をはね駐車していた車のリアウインド破損
5	H18.8.5(土) 午前8時20分	就業中 男67	東郷町 出口	草刈作業中、石をはね通行車両のフロントガラス破損
6	H18.8.24(木) 午後3時50分	就業中 男76	美々津	草刈作業中、石をはね通行車両のフロントガラス破損
7	H18.9.20(水) 午後2時	就業中 男65	比良町	草刈作業中、石をはね通行車両のフロントガラス破損

## 《事故とその防止対策》

仕事の種類	事故の内容	防止対策
除草作業	段差のあるところで、後向きに動いて足を踏み外し転落転倒	1. 常に健康の維持管理に努めること 2. 作業場所の確認と作業手順を確認すること 3. 加齢による諸機能の低下を十分認識し無理をしないこと。
草刈作業	石をはねて駐車中の車のリアウインド破損 石をはねて通行車両のフロントガラス破損	1. 防護ネット(ベニヤ)を使用する 2. 車両等が近づいたら笛等の合図で作業を中断する 3. 駐車中の車両を移動してもらう 4. 周囲の確認を徹底する

## 安全パトロールにて



鶴田君子委員

12月7日(木)安全パトロールでした。雨天なので屋内就業のみ。数カ所巡回、1台の車でサンパーク公園へと出発、公園に近づくと何となくジーンと胸騒ぎする…  
事故現場にて兵頭次長さんの声「ここが4月8日の重篤事故現場ですね…」言われて又、涙がこぼれました。手を合わせ過ぎ去り…サンパーク公園に行きました。今日は会員さん1名でした。  
次へと進む  
屋外作業の場合女性会員さんもおられ、大きな声で安全3則唱和するのですが、今回はそれも出来なく残念でした。  
会員の皆様、仕事中は特にですが帰宅途中には目配り・気配り、車に気を付けてお帰りください。お疲れ様でした。明日も元気で頑張ってください。

## 今年こそ「事故0」を！



黒木喜八郎副委員長

私たち、安全管理委員会は会員一人ひとりが安全第一・健康第一を旗印に事故防止に取り組むよう活動しています。シルバー人材センターは、「会員に臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望する会員に提供するものです。」しかし、その仕事を引き受けるか受けないか、また引き受けた仕事をどのようにすすめるかの選択は、会員の意思にまかされています。このため、私たち会員は安全作業についての自己管理能力を養い、事故から自分を守るために必要な知識・技能を身につけ、健康診断も定期的に必ず受け、これらを就業の過程において発揮することが必要不可欠であります。  
シルバー人材センターの事業をさらに発展させるためには「安全就業」が基本です今年こそ「事故0」を目標に明るく・楽しくがんばりましょう。

## 玉名市 シルバー人材センター 安全管理推進員との交流



柳田悦子委員

11月21日、玉名市シルバー人材センターから安全委員10名が来訪されました。安全教育(剪定、草刈、清掃)等について熱心に意見交換をし、時間が足りない程でした。玉名市センターでは就業現場での本日の安全3則の唱和や安全標語・川柳はしていない様で、旅行も日帰りのみで日向市のように1泊旅行で会員同士の親睦を深めることはないとのことでした。また、シルバー日向岬、安全だよりにはとても感心されていました。  
皆さん、日増しに寒さが厳しくなってきました。事故「0」を目指して今年も頑張りましょう。

